

平成21年度地域資源∞全国展開プロジェクト  
『湖都大津発着 大津エコツーリズム調査研究事業』

●第5回特別委員会

平成21年12月10日（木）15：00より、コラボしが会議室において、第5回特別委員会を開催しました。

(1) WEBアンケートの実施結果について

- ・それぞれの項目の分析結果についての説明後意見交換を行ない、特にモデルコース5コースの評価から課題の抽出を行った。
- ・旅行先で“行ってよかった”と思う体験・経験と、「旅行先に大津を思い浮かべるイメージ」が結びついていない。大津の持っているイメージの弱さが浮き彫りになっている。
- ・大津エコツーリズムのテーマへの関心度については「エコ散策ツアー」「エコグルメツアー」への関心が高いが、モデルコースの評価は低かった。（テーマには関心あるが、内容は受け入れられない。ブラックバスを地域資源として利用する場合にはイメージを覆す工夫が必要）
- ・評価が高いモデルコース（戦国、新しい琵琶湖の楽しみ方等）をそのまま検証することではなく多様なニーズをすくいあげる形の実証実験をやっていくべき。

(2) 次年度以降の取り組みについて

- ・次年度以降の地域資源∞全国展開プロジェクトへの取り組みについての提案を行った。調査研究事業での成果を踏まえつつ、大津の持っているメニューどのような形で提案できるかをさらに検討し検証していくかが重要である。次年度本体事業の採択を目指す方向で合意を得た。
- ・次年度の本体事業においては、「食」の分野を入れた取り組みを行う。